

会 議 録

(9-1)

会議の名称		令和6年度第1回春日部市総合教育会議	
開催日時		令和6年7月18日(木)	開 会 午後4時00分
			閉 会 午後4時45分
開催場所		春日部市役所本庁舎5階 市長公室	
議長(会長等)氏名		岩谷 一弘	
出席者	委員氏名	(出席人数: 6人) 市長 岩谷 一弘 教育長 鎌田 亨 教育長職務代理者 水沼 章文 教育委員 金森 良泰 教育委員 岡田 新司 教育委員 山口 早苗	
	説明者その他	(出席人数: 10人) 市民生活部長 飯口 信彦 学校教育部長 篠原 直樹 学務指導担当部長 大野 明彦 社会教育部長 小谷 啓敏 市民生活部次長兼市民参加推進課長 中村 匡則 学校教育部次長兼教育総務課長 成塚 淳一 学務指導担当次長兼指導課長 佐山 宏樹 社会教育部次長兼社会教育課長 関根 栄治 中央公民館事業担当課長兼粕壁地区公民館長 大橋 等 スポーツ推進課長 清水 一男	
	事務局	(出席人数: 4人) 総合政策部長 波多野 康治 総合政策部次長兼政策課長 川村 明 政策企画課政策企画担当主幹 星 大輔 政策企画課政策企画担当主事 加藤 清峻	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		<次第> 1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 (1) 学校の水泳授業における現状と課題について (2) こどもたちの地域コミュニティへの参加について (3) その他 5 事務連絡 6 閉会 (全て公開)	

一部公開・非公開 の場合はその理由	非公開部分は、ありません。
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none">・ 令和6年度第1回春日部市総合教育会議 次第・ 令和6年度第1回春日部市総合教育会議 座席表・ 令和6年度第1回春日部市総合教育会議 名簿 ・ 学校の水泳授業における現状と課題について・ こどもたちの地域コミュニティへの参加について
会議録の作成方法	■ 録音テープ等を使用した要点記録
会議録署名の指定	市長による署名

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	<p>【1 開会】 ≪春日部市総合教育会議要綱第7条により、会議の内容全てを公開とすることの報告等≫</p> <p>【2 市長あいさつ】</p> <p>【3 教育長あいさつ】</p> <p>【4 協議・調整事項】 (1) 学校の水泳授業における現状と課題について ≪資料に従い説明≫</p>
議 長	<p>市内小学校プールの老朽化が進んでおり、全施設の補修をするとなると市の財政負担が非常に重くなってしまいます。</p> <p>授業の民間委託につきましても、現在試算中ではありますが全面委託は厳しいと推測されます。</p> <p>また、学校優先使用のプールを新設し、運営を民間に任せる方法につきましても、採算を考えると手が挙がらない状況となっております。</p> <p>今後、座学の選択肢も視野に検討を進めていく必要があると考えます。</p> <p>こちらのテーマについて、委員の皆様から順番にご意見をいただければと思います。</p>
委 員	<p>プールがあっても暑さのため入れないということがありましたが、市の方が中長期的考え方で、温水プールの建設に前向きに進んでくれるのであれば嬉しいと思います。一案として、学校で使用しない時期は、市民へ開放すると良いと考えます。</p> <p>また、他市の公営プールを用いた授業を視察した際、生徒の参加率が高かった印象を受けています。</p> <p>加えて、先生としてもプール掃除等の作業で業務が圧迫されていることや、水の出しっぱなしで問題となる事例についても、業務の多忙さからくるものであると考えます。</p> <p>中長期的考え方として、温水プール建設を期待します。</p>
委 員	<p>プールが座学で良いとなると、他の体育の授業もすべて座学で良いという考え方になってしまう可能性もあると考えます。</p> <p>喫緊の課題を解決するという意味で、早急に民間に協力を仰ぎ、問題解決に取り組みつつ、今後の課題解決として、プールの建設を検討するという二本柱で進めていく方向性が良いと考えます。</p> <p>また、現在、民間委託を実施している学校のフィードバックを共有する事も大切であると考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	<p>今のご意見につきまして、事務局より説明をお願い致します。</p>
説明者	<p>プール授業の座学について、学習指導要領では、適切な水泳設備がない場合は、水泳を取り扱わないことができるとしております。</p> <p>県内 10 市町村で既に実施している座学は安全のための学習となります。</p> <p>次に、民間委託を実施している学校のフィードバックにつきましては、メリットとして、インストラクターからの指導になりますので、短期間で子どもたちの技能の向上が図れるという点があります。</p> <p>また、これまでは先生が指導をしながら、安全面の管理をしておりましたが、指導の部分はインストラクターに任せられるので、安全面の管理に専念することができるというメリットもございます。</p> <p>デメリットとして、移動時間がかかる点があります。通常の 45 分間 1 コマで授業を行っておりますが、移動時間を含めると 2 コマ分の時間を要します。</p> <p>また、移動にはバスを使用するため、バス代が必要となります。</p>
委 員	<p>水泳学習は命に関わる学習になるため、小学校に関しては今後も授業を続行することが大切だと考えます。</p> <p>中学校に関しては、見学者が増えつつあり、女子に加え、男子も少しずつ増加していると伺っております。</p> <p>泳げないという理由で欠席をすることもあるため、今後のあり方を考える必要があると思います。</p> <p>民間委託となると生徒が多い学校は、移動手段及び授業時間の確保など、調整が難しくなると予想されます。</p> <p>やむを得ないかと思いますが、座学への移行等も検討していく必要があると考えます。</p> <p>今後、温水プールが実現するのであれば、年間を通して季節関係なく利用できるため、早急に整備していただければありがたいと考えます。</p>
委 員	<p>昔と比べ、水と触れ合える機会が少なくなっていると感じます。</p> <p>こどもの頃から水に触れる機会が多いことで、大人になった時の事故を防ぐことができると考えます。</p> <p>身近に水に触れあえる生活が叶うと良いと考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
教育長	<p>私が教育長に就任した平成 31 年の 4 月に江戸川小中学校が開校しました。</p> <p>当時と現在を比べたとき、状況が大きく変化していることについて十分考慮しなければならないと考えます。</p> <p>江戸川小中学校にスイミングスクールでの授業を取り入れた経緯としまして、江戸川小中学校の校舎には小学生が入るプールが無い事及び単学級・小規模の学校であること、また、南桜井駅前に東武のスポーツクラブがあったため、学校の特色を出すという意味でスイミングスクールでの授業を導入しました。</p> <p>事例が少ない事及び移動距離をあまり要しない事から、非常に評判が良く、ほぼメリットしかありませんでした。</p> <p>藤塚小学校については、プールが壊れてしまった事から、令和 3 年度よりスイミングスクールでの授業を取り入れました。</p> <p>藤塚小学校は 2 学級の小規模な学校であった事及び江戸川小中学校の実績を鑑み、プールの修繕ではなく民間委託の選択肢を取りました。</p> <p>しかし、春日部市内では委託業者がなく、越谷市の業者に委託をしております。</p> <p>この間、他小学校プール施設の老朽化が一気に進行してしまい、昨年は内牧小学校のプールが故障してしまいました。</p> <p>施設課職員により修繕を実施しましたが、プール授業の実施は難しく、座学での実施となりました。</p> <p>今年度については、予算を確保の上、内牧小学校、緑小学校、幸松小学校の 3 校において民間委託をスタートし、来年度以降につきましても計画を立てております。</p> <p>今後、民間委託を進めるかの検討を行うにあたり、江戸川小中学校や藤塚小学校は、小規模な小学校であったため委託を進めることができましたが、上沖小学校や粕壁小学校等の大規模な小学校のプールが壊れてしまった場合、たとえ新たにプールを造る費用が 1 億かかるとしてもその方が将来的な維持管理を考慮すると費用が抑えられるのではないかと考えます。</p> <p>令和 4 年度に策定しました、プールに関する今後の方針のなかでは、一番の懸念点は、民間委託を実施する場合であっても、受け皿が実質的には 4 事業者しかなく、仮に中学校の座学への切り替えを実施した場合であっても、小学校全 23 校を賄い切れまいだろうということです。</p> <p>これは、小学校の授業時間数の削減をした場合であっても同様であり、また、越谷市の小学校が民間委託を開始した場合、春日部市の小学校は、越谷市の業者に委託ができなくなってしまう可能性もございます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
教育長	<p>近隣の小学校同士でプールを借り合う方法につきましても、徒歩での移動が難しい場合は、移動手段としてバスのチャーターが必要となるため、難しいと考えます。もう一つの方法として、どこかにプールを新しく造る必要があるのではないかと考えます。</p> <p>総合的に考え、様々な意見がある中で、小学校低学年に対する水泳の授業は、水の怖さや楽しさを学ぶことができる場であるため、専門的な力を借りながら手厚く実施するべきであると考えます。</p> <p>今後、校長会等でも協議をしながら、授業日数の調整を行い、できる限り民間委託を利用したとしても、現状では賄いきることは難しく、やはり一つはプールを新設しなければ厳しいのではないかと考えます。</p> <p>しかし、新設をする場合においても、用地の選定についても時間がかかるであろうことから、竣工には長い期間を要するという問題もございます。</p> <p>現状として、予想以上に老朽化が進行してしまっているため、授業そのものができなくなってしまうことを避けるために、皆さんの意見を参考にし、知恵を絞り進めていかなければならないと考えます。</p>
議 長	<p>様々なリスクもありますが、必要性については再認識をしたため、協議をしつつ、新設の可能性について検討を進めていきたいと考えます。</p>
委 員	<p>小学生低学年に対する着衣水泳に関して、水の怖さを教えるという点から指導をして欲しいと考えます。</p>
説明者	<p>(2) こどもたちの地域コミュニティへの参加について ≪資料に従い説明≫</p>
議 長	<p>今年4月より、公民館と地区センターを組み合わせた市民センターをスタートしており、非常に多くのこどもたちが利用し、大変効果が出始めたと思います。</p> <p>これにとどまることなく、こどもたちに、自分たちが住んでいる地域コミュニティへ参加してもらい、こどもたちだけでなく保護者の方を巻き込んでいきたいと考えています。</p> <p>こちらのテーマについて何かご意見があればお願いします。</p>
委 員	<p>地域コミュニティへの参加について、地域によって差がでておると感じており、多くの地域住民が集まり活動をしている事例もあります。</p> <p>こどもたちにとって自分の活動を発表やアピールできる場所は非常に大切であり、地域の様々な方と協力して場所の確保や支援をすることができると良いと考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	<p>中学生の自発的な意見を取り入れることが必要であると考えます。こどもたちの意見を取り入れることで、自主性が増し、参加率の上昇も期待することができると思います。</p> <p>また、活動が終了した際は時間を設けて、考察や振り返り等を実施することができれば有意義な時間になるのではないかと考えます。</p>
委 員	<p>現状として、共働き世帯が多い上、高齢の方も外に出る機会が少なくなっており、近所同士の繋がりが希薄な状況において、地域コミュニティへの参加は非常に重要だと考えます。</p> <p>こういった活動をきっかけに、地域を盛り上げ、人と人の繋がりができることはすばらしいことだと思います。</p> <p>春日部地区では大きなイベントとして夏祭りがあり、大人にまじり中学生が神輿を担いでいる姿を見かけました。</p> <p>こどもたちに活躍の場や機会をさらに作って欲しいと思います。</p>
委 員	<p>こどもたちが、様々な場所でいろんな分野の大人の方たちと触れ合う良い機会になり、勉強になることが沢山あると考えます。</p> <p>是非、こどもたちが色々なところへ参加して欲しいと考えます。</p>
教育長	<p>地域において、こどもたちは宝であり、こどもたちが地域の様々な場面に出て欲しいと考えています。</p> <p>そのため、校長会や教頭会の場において、地域のイベントや、市が主催の様々な事業に協力していただけるようお願いをしております。</p> <p>市の事業においては、「二十歳を祝う会」や「長寿を祝う会」、「大風マラソン」等に、中学生がボランティア的に参加している場合が多いかと思えます。</p> <p>その中で、小学生と中学生とで違いを感じており、小学生は地域のお祭りや神楽や獅子舞等の踊りに積極的に参加している印象を持ちます。</p> <p>それは、学校の総合的な授業の中で、地域の方を呼び、地域の伝統や風習について学習していることから、地域とウインウインの関係が構築できているからであると考えます。</p> <p>この他、小学生は、作品展示や地区の体育祭などにも参加しております。</p> <p>中学生には、自分で考え、自発的に地域の人間として、地域に出ていくことが必要だと考えます。</p> <p>実際に地区の行事や市のイベント等で、吹奏楽部や合唱部が地域の方に対し、自分たちの専門的な曲だけでなく、昔懐かしい曲を演奏し非常に喜ばれています。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
教育長	<p>このような形で地域の中の一員として生徒が活動できる場があることは、学校にとってもありがたい事であり、同時に学校のPRにもなるため、先生の業務負担を考慮した上で可能な範囲では出て欲しいと考えます。</p> <p>無理なお願いとなると、学校も構えてしまう事がありますが、地域の行事などについて、もっと学校や家庭に働きかけをしてもらえると良いと思います。</p> <p>依頼されれば、学校もやってくれると思います。</p> <p>農業祭のポスターや公民館での習字、絵の展示等、様々な形で協力をしている例がいくつもあると思います。</p> <p>小学生は小学生の、中学生には中学生の、それぞれ参加の仕方があるため、地域と子どもたちがウインウインの関係になるように、引き続き協力や働きかけをしたいと考えます。</p>
議 長	<p>先日、豊春中学校にて、生徒の作品と共に動画撮影を行い、動画をサイトへアップすると同時に、作品を市役所に展示しました。</p> <p>こういった形で成果や活動を広く知らせることで、やりがいや喜び、達成感につながると考えます。</p> <p>また、子どもたちが各地区において実施している地区体育祭において、設営や運営にボランティアとして参加することで、地域の方々と触れ合う機会が増え、両者がウインウインな関係で結ばれることができれば、今後の活動に繋がるのではないかと考えます。</p> <p>地区により様々な活動をしているため、地域の特性に合わせて、可能な範囲で学校側からも協力をいただき進めていければ良いと考えます。</p>
議 長	<p>(3) その他 その他として、皆様から何かございますでしょうか。</p>
委 員	<p>《特になし》</p>
事務局	<p>【5 事務連絡】 1点お伝えさせていただきます。 令和6年度総合教育会議の開催についてですが、年3回程度の開催とし、次回は10月の定例教育委員会後の開催を予定しております。 会議の内容等につきましては、今後、ご連絡をさせていただきますので、よろしく申し上げます。</p> <p>【6 閉会】</p>

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和6年8月21日

署名者の職・氏名 春日部市長 岩谷 一弘